

# たかさご

社会福祉協議会だより

第44号

令和5年4月1日 発行  
高砂地区社会福祉協議会

発行責任者  
遠藤 幸男

## この一年を振り返って

高砂地区社会福祉協議会会長の遠藤と申します。

日頃は、高砂地区社会福祉協議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

令和4年度は、コロナウイルス感染症対策を講じつつ、3年ぶりに高砂、福室、田子市民センターまつりに参加し、高砂社協の活動の紹介とともに共同募金活動を行い、成果を上げることが出来ました。



遠藤高砂社協会長

令和4年度の歳末助け合い事業は、高砂地区にお住いの「75歳以上の一人暮らし」の964名の皆様に、「コロナ感染防止用マスク7枚入り2袋」を贈呈致しました。

また、高砂社協の問題認識として小地域福祉ネットワーク活動を支える福祉委員の活動がコロナウイルス感染症の影響のため3年間も活動が中止となったことから仙台市社会福祉協議会宮城野事務所及び福祉関係諸団体の協力のもと「福祉委員研修会」を開催し、福祉委員の知識技能の向上を図りました。



歳末助け合い運動



市民センターまつり

令和4年度は、コロナウイルス感染症とウクライナ戦争に明け暮れましたが、令和5年度は、コロナウイルス感染症とウクライナ戦争が早期に終息することを祈りつつ高砂地区社会福祉協議会の活動をスタート致します。

今後とも、皆様方のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



福祉委員研修会

**中野中学校生徒の皆さん  
ありがとう!!**  
～地域とともに歩む  
(地域貢献デー)～

地域貢献デーで「ふれあい交流会」がコロナ禍により中止になりました。この代わり地域の方と触れ合える機会として生徒会が中心となり地域貢献活動を令和4年9月17日(土)実施しました。その内容を生徒会長の沼倉颯希<sup>サツキ</sup>さんから紹介して頂きました。

中野中学校では、地域の方々と絆を深めるために地域貢献デーという日を設定し、四つのことを行いました。一つ目は、ドリームレタープロジェクトで地域の方々へ向けた手紙を生徒一人ひとりが誠心誠意書き下ろし、お送りするものです。二つ目は、地域清掃で本校周辺の公園や通学路のゴミ拾いと草とりを行いました。三つ目は、プランター作りで本校周辺のお店と近くの二つの小学校に送り、地域を今より華やかにしようとする取り組みです。四つ目は「地域・学校・家族」の三つを繋げ、絆を深めるという意味が込められたシトラスリボンの作成で、作成に当たり仙台白百合女子大学の皆様にも支援して頂きました。この四つを大成功に終わらせることができ、前より更に地域と学校の絆を深めることが出来ました。これからも見守って下さっている方々に感謝し、地域の方との絆を大切にしていきたいと思えます。



地域清掃活動



プランター作成・贈呈活動



ドリームレターとシトラスリボン  
作成・贈呈活動

**祝 おめでとうございます**

★★ 高砂地区 2 町内会  
仙台市共同募金委員会  
会長表彰受賞 ★★★

令和4年8月31日にトークネットホール仙台に於いて、永年にわたり仙台市の社会福祉の発展にご尽力頂いた方々を顕彰することを目的として「第57回仙台市社会福祉大会」が開催されました。

永年、共同募金運動に積極的に協力され、その功績が認められて高砂地区より町内会の代表として、田子西3丁目町内会佐藤修一会長と砂押町内会中里耕一会長が「仙台市共同募金委員会会長表彰」を受賞致しました。

皆様にご報告申し上げます。

★★ 高砂地区 6 町内会  
日赤仙台地区本部長表彰受賞 ★★★



令和4年8月19日に仙台市福祉プラザに於いて「第44回仙台市地区本部赤十字奉仕団大会」が開催されました。

高砂地区より6町内会(田子・田子西・田子グリーンパーク・七福・ネオハイツ・ラルシティ白鳥)が、長年にわたり日赤奉仕団員として活動された諸先輩方の指導を受けて、日赤活動資金普及への協力や地域に根差した奉仕団活動を続けてきたことが評価され、「赤十字奉仕団仙台市地区本部長表彰」を受賞いたしました。

皆様にご報告申し上げます。



(共募表彰)砂押町内会・中里耕一会長



(日赤表彰)田子町内会・菅原好文会長

## 活動報告



高砂市民センターまつり



福室市民センターまつり



田子市民センターまつり

## 高砂・福室・田子市民センターまつりに参加

高砂社協の日赤奉仕団（日赤）と共同募金会（赤い羽根募金）は、3年ぶりに開催された地域の市民センターまつりに参加しました。

日赤は、災害救護活動や防災・減災に向けた取り組み、救急法の講習等、国内外で人間の命と健康を守るための様々な活動をパネルで紹介、災害時に被災者へ配布される緊急セットの展示、献血を呼びかけるパンフレット、災害用食品のクッキーやひだまりパンを来場者に配る等の啓蒙活動を行いました。アンケートに、「赤十字の事が知れてよい機会でした。緊急時に大切なことを学ぶことが出来ました。緊急セットを自分の家でも準備しておきます。防災や献血について学べてよかったです。」等との声が寄せられました。

また、赤い羽根募金は、地域の支え合い活動・子育て支援事業・社会福祉整備事業・災害準備金等に役立てられており、募金は、毎年10月～3月にかけて、町内会等の戸別募金、街頭募金、法人募金が行われています。市民センターまつりにおいては、まつりに相応しいパンダとイルカのワッペンの組み合わせで、安全性を考慮してピン止めではなく衣服に貼れる赤い羽根を募金者に配る街頭募金活動を行いました。

各おまつり会場には、高砂社協会長手作りの子供が乗車できる大きな木彫りのシャチを運行し、おまつり気分を大いに盛り上げました。各会場とも来場者は約100人程度の来店と募金額が約15,000円程度になりました。

## 歳末助け合い

高砂社協の小地域福祉ネットワーク活動の一つであります歳末助け合い運動を令和4年12月に今年度も実施致しました。コロナ禍の現状を踏まえ、昨年同様に一人暮らし高齢者964名へ地域の民生委員児童委員をとおしてマスク2セット（7枚入り/1セット）を贈呈致しました。

高齢者からは、「マスクはなんぼあっても良い、大事に使わせてもらう」、「いつも見回りありがとう」、「今年こそはコロナが収束することを・・・！！」など感謝・不安・心配の声がありました。



高齢者宅を個別訪問しマスクを贈呈

## 令和4年度 福祉委員研修会開催

コロナの感染は急増、下降の繰り返しで未だ終息には程遠い状況ですが、高砂地区社会福祉協議会では晴々と活動出来る日のために、令和5年2月15日、「福祉委員研修会」を仙台市社会福祉協議会宮城野事務所コミュニティ・ソーシャル・ワーカー（CSW）をはじめ、宮城野区障害高齢課・家庭健康課、高砂・福田町地域包括ケア支援センター、高砂市民センター（会場）のご協力を得て開催致しました。

会場の人数制限上、福祉委員及び一期・二期の民生委員児童委員の約100名の参加者に限られましたが、「社会福祉協議会とは」「福祉委員の役割」「小地域ネットワーク活動」などについて関係者の方々から説明を頂きました。参加した福祉委員からは、「基本的な知識の習得が出来た」「今後の活動の参考になった」「地域住民ケアの包括支援（社会資源）は有意義であった」などの声が寄せられました。



高砂社協福祉研修会模様

## 子育てサロン支援者・随想

### ★田子子育てサロン(令和4年11月現在) 鎌田 広司

#### ～コロナ禍の子育て支援への 影響と今後の見通し～

コロナウィルス蔓延による人の集まりが制限されて3年経ちます。全ての人々の生活形態に今までとは全く違った大変な苦勞と大きな変化を強いられています。特に高齢者と子供の社会的弱者にはどうしても生活のしわ寄せが大きくなります。

子供、特に就学前の乳幼児と保護者の孤立化は、その実数や影響度の把握さえなかなか困難を極め、根の深い潜在的問題になっております。

今後はコロナ禍前と同じ形の「子育てサロン」活動に戻ることを不可能であると予想せざるを得ない中、その活動意義の重要性をこのような時代だからこそ再認識し、どのような形で再開をすれば可能なのかを高砂地区主任児童委員(子育てサロンスタッフ)、高砂地区社会福祉協議会役員及び子育て支援会長が何度も協議を重ね試行錯誤して今年度からの「子育てサロン」の再開することを決断致しました。以上のことを踏まえ、今後とも変わらぬ地域の皆様のご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。



## 地域活動

### 栄四丁目町内会「和み会・いっぷく会」を開催

令和4年9月16日栄四丁目町内会は、今年度の事業計画のふれあいいきいきサロン(2年間コロナ禍のため未実施)に替わる行事として、「和み会・いっぷく会」を開催しました。

高齢者の皆様の心の癒しになればと思い、町内会有志がオカリナ、ピアノ演奏、独唱、日本舞踊、指体操などを披露し楽しい一時を過ごしました(参加者約40名)。

(栄四丁目町内会高砂社協福祉委員渡辺 健)



オカリナ演奏

### ★こあら子育てサロン(令和4年11月現在)

加賀谷 美江

こあらクラブは2ヶ所で開催しております。福室は「福室希望園さん」、出花は「中野栄あしぐろこども園さん」より先生に来ていただき、絵本やダンス、手形や足形を使うなどの親子で楽しめる企画を考えていております。

お子さんを2人連れたママさんが来ると私の出番です。普段いっぱい我慢している上のお子さんがママを独占出来るように下のお子さんを抱っこすると、とても癒されます。でも次に会うと人見知りが始まって大泣きされます。それもお子さんの成長と思い、寂しさはグッと我慢します。

事前登録も申し込みも不要でどなたでも参加できます。同世代のママのコミュニティの場として子育ての中の孤立を無くすお手伝いになればと思いますので、一度ご参加いただければと思います。

コロナ禍で中止が続いています。再開しても出来ない企画もありますが、安全に開催できるように現在企画中です。

### ★子育てサロン鶴巻 屋代 純子

子育てサロンのモットーは、「ワイワイ 遊んで」・「るんるん踊り」・「こつこつ 工作」・「わくわく シアター」・「ぺちゃぺちゃ おしゃべり」です。

サロンは人間関係の基本となる他人との交流の機会を出来るだけ多くを経験して頂き、健やかな成長の手助けが少しでも出来るならと、20年以上継続してきましたが、なかなか収束の兆しが見えないコロナのため休止となっています。その中で子育てをしている皆様の生きづらさは幾ばかりかと日々案じています。

子育てという大事業を担う親達のオアシスとなり、悩みの種が減り、和みの花が咲く日がやってくるよう私達は再開に向けて準備している昨今です。

- ・ 鶴巻コミュニティセンター大広間2F
- ・ 第三水曜日10時～

福室希望園子育て支援室保育士さんとお待ちしております。

#### ◆編集後記◆ 令和4年度は、ロシアのウクライナ侵攻、約40年振りの超円安、物価高騰、コロナの7～8波等激動の1年間でした。心豊かな生活ができませんでした。

令和5年度コロナは感染症法上「5類」になります。高砂社協は、少しでも皆様の心を癒し、和む活動を行い、人生に希望を持てる地域コミュニティを創るよう努力して参りたいと思います。宜しくご支援ご協力をお願い申し上げます。

副会長(総務担当) 稗貫 繁